

令和7年度大田区検診が始まります。

#### 令和7年度 大田区子宮がん検診と39歳以下基本健康診査

大田区子宮がん検診と39歳以下基本健康診査は6月24日午前9時30分より予約受付を開始いたします。原則的にはインターネットでの予約をお願いいたします。

子宮がん検診のみの予約の場合は、診療時間内にお電話をいただければ希望枠が埋まってもお受けできることがあります。大田区の教職員検診も子宮がん検診の枠でご予約が可能です。なお、月経を避けてご予約ください。

39歳以下基本健康診査は**最低8時間の禁食が必要**ですので、その前からお食事をせずにご来院ください。(糖分を含まないお茶・お水は可です)

**検査当日は受診票を必ずお持ちください。**受診票がないと検診を受けることはできません。

7月1日以降に診察の予約がある方は、当日受診票をお持ちいただければ検診が受けられます。

#### ●子宮頸がん検診

子宮頸部の**擦過細胞診**を行います。

国の指針では、特に20歳以上69歳以下の方の受診を推奨すると定められています。また、2年に1回は受診することも推奨されています。

子宮頸がんは20歳代より増加していて、その主な原因は性行為時のヒトパピローマウイルス（HPV）感染です。

一方、子宮体がんは50～60歳に多く、その原因は頸がんとは全く異なります。不正出血があった場合など医師が必要と判断し、かつ、本人が同意した場合に、**頸がん検診と併せて体がん検診の実施が可能**です。

#### ●39歳以下基本健康診査（令和7年7月1日～令和7年12月31日 ※基本予約制）

（対象は大田区に住民登録がある方、学校や職場で同様の健診の機会がない方です。）

- **健康診断の機会がない18歳から39歳の方**に、検診機会を安価で提供する制度です。
- この検診で**メタボリックシンドローム（生活習慣病）**かどうかわかります。
- **病気の早期発見・早期治療**につなげるためには、**年1回の「健診」**が大切です。

#### 健診内容

問診、身体計測、身体診察、血圧測定、尿検査、血液検査（肝機能・脂質・血糖・HbA1c・貧血・腎機能）（胸部レントゲン検査は行いません。）

#### ●大田区健康診査（区内在住の40歳以上で生活保護受給中または中国残留邦人等支援給付

受給中の方。)

期間 令和7年6月1日から令和8年3月31日まで

1 基本項目

問診、身体計測、身体診察、血圧測定、血液検査（肝機能検査、脂質検査、血糖検査）、尿検査

2 追加項目

医師の判断で血液検査（貧血検査、腎機能検査）、胸部エックス線検査、心電図検査、眼底検査などを同時に受診できます。（当院では胸部エックス線検査、眼底検査は実施していません。）

●特定健康診査（下記の検査内容以外の検査を受ける場合は、有料になります）

期間 令和7年6月から令和8年3月末まで

対象 大田区国民健康保険の加入者の中で40歳から74歳の方（一部対象外の方あり）

注1： 年齢は受診日現在ではなく、令和8年3月31日時点の年齢です。

注2： 特定健診の代わりに人間ドック受診助成をご申請された方は、令和8年3月まで（令和7年度分）特定健診を受診できません。

1 基本項目

問診、身体計測、身体診察、血圧測定、血液検査（肝機能検査、脂質検査、血糖検査）、尿検査

2 追加項目

医師の判断で血液検査（貧血検査、腎機能検査）、心電図検査などを同時に受けられます。

●長寿健康診査（下記の検査内容以外の検査を受ける場合は、有料になります）

期間 令和7年6月から令和8年3月末まで

長寿健康診査を受診される場合は、必ず次の2点をお持ちください。

・大田区長寿健康診査等受診票

・後期高齢者医療被保険者の資格がわかるもの（「後期高齢者医療被保険者証」、「資格確認書」、「マイナ保険証（マイナンバーカード）」、マイナポータルの健康保険証資格画面）

注1： 年齢は受診日現在ではなく、令和8年3月31日時点の年齢です。

注2： 特定健診の代わりに人間ドック受診助成をご申請された方は、令和8年3月まで（令和7年度分）特定健診を受診できません。

1 基本項目

問診、身体計測、身体診察、血圧測定、血液検査（肝機能検査、脂質検査、血糖検査）、尿検査

2 追加項目

医師の判断で血液検査（貧血検査、腎機能検査）、心電図検査などを同時に受けられます。